

※個別のCan-Do目標の欄にあるコード番号は、扱う時期と領域別の項目順を示します。
 (時期)U1=4月~7月, U2=9月~12月, U3=1月~3月 (領域)L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと【やり取り】, SP=話すこと【発表】, W=書くこと
 ※Activities Plusは通年で取り組む活動ですが、年間を通じて育んだ表現力の到達度を確認する項目として、ここではU3に割り当てています。

1年 学年末 到達目標	聞くこと		読むこと		話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと	
	①はっきり話してもらえば、天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞いて、理解することができる。 ②はっきり話してもらえば、話し手が伝えたいことや求めていることを理解することができる。		①日記やブログなどの短い文章を読んで、文章の大まかな内容を理解することができる。 ②物語などを読んで、先の展開を考えるなど楽しみながら、話のあらましを理解することができる。		①相手が話した内容について、関連する質問をすることができる。 ②相手の質問に対して、必要に応じて情報を加えて応答することができる。 ③身近な話題であれば、相づちを打ちながら、会話を続けることができる。		①準備をすれば、人物や調べたことなどについて、短いスピーチを行うことができる。 ②自己紹介や友達の紹介などを即興で行うことができる。 ③聞いたり読んだりして把握した内容について、他の人に口頭で伝えることができる。		①自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。 ②聞いたり読んだりして把握した内容を、短い文章でまとめることができる。	
学習範囲 (時期) 領域	Springboard ~ Reading 1 (4月~7月)		関連箇所	Lesson 5 ~ Reading 2 (9月~12月)		関連箇所	Lesson 8 ~ Further Reading (1月~3月)		関連箇所	
聞くこと	・[U1-L-1] 英語の基本的な指示を聞いて、何をしてほしいか理解することができる。	Springboard Lesson 1~4	・[U2-L-1] 電話などで、相手が今していることを聞き取ることができる。	Lesson 5	・[U3-L-1] 天気予報や行事などの予定を聞いて、天気やどこで何をするかなど、自分にとって必要な情報を捉えることができる。	Lesson 8				
	・[U1-L-2] 友達の自己紹介を聞いて、名前や好きなことなどの要点を捉えることができる。	Lesson 1	・[U2-L-2] スピーチやプレゼンテーションを聞いて、相手が伝えたいことを理解することができる。	Lesson 7 Project 1	・[U3-L-2] ゴミ問題などをテーマにしたスピーチを聞いて、主要内容や話し手が伝えたいことを理解することができる。	Lesson 9				
	・[U1-L-3] 人物を紹介する短いスピーチを聞いて、話し手がその人のどんなところが好きなのかなどを理解することができる。	Lesson 3	・[U2-L-3] スピーチや会話を聞いて、どのような行動を取らなければならないのかを理解することができる。	Lesson 7	・[U3-L-3] 留守番電話などのメッセージを聞いて、要点を捉えることができる。	Tips 4				
読むこと	・[U1-R-1] 人物の紹介文を読んで、その人の特徴などを理解することができる。	Lesson 3	・[U2-R-1] 標識やルールなどについて書かれた文章を読んで、必要な情報を捉えることができる。	Lesson 7	・[U3-R-1] パンフレットや記事などを読んで、自分にとって必要な情報を捉えることができる。	Lesson 8				
	・[U1-R-2] ブログや日記を読んで、いつ、どこで、何を、どうだったなどの要点を捉えることができる。	Lesson 4	・[U2-R-2] 対話文を読んで、だれがどんなことを言ったり質問したりしているのかを理解することができる。	Lesson 5 Lesson 6 Lesson 7	・[U3-R-2] 環境問題についての文章を読んで、事実や書き手が伝えたいことを理解することができる。	Lesson 9				
	・[U1-R-3] 短い物語を読んで、登場人物の心情を理解しながら概要を捉えることができる。	Reading 1	・[U2-R-3] だれが何と言ったのかを把握しながら、物語を読むことができる。	Reading 2	・[U3-R-3] 物語を読んで、登場人物の心情や話のあらましを理解することができる。	Reading 3 Further Reading				
話すこと 【やり取り】	・[U1-SI-1] 相手の言ったことを確認したり、相づちを打ったりしながら、やり取りすることができる。	Lesson 1 Lesson 2	・[U2-SI-1] 相手や他の人が何をしているのか質問したり答えたりすることができる。	Lesson 5	・[U3-SI-1] 記事や説明文などを読んで、わかったことや感想などを整理し、伝え合うことができる。	Lesson 8				
	・[U1-SI-2] 相手の質問に関連する情報を加えて応答することができる。	Lesson 2	・[U2-SI-2] 食べものなど身近な話題についてのチャットを継続することができる。	Lesson 6	・[U3-SI-2] 学校や自分の町にあるものについての情報を伝え合うことができる。	Lesson 9				
	・[U1-SI-3] 相手の言ったことに関して質問をすることができる。	Lesson 2 Lesson 3	・[U2-SI-3] だれが、いつ、どこで、何を、どんな理由でなどの質問や応答をすることができる。	Lesson 6	・[U3-SI-3] 身近な話題に関して、事実について尋ねたり応答したりしながら、協力してチャットを続けることができる。	Activities Plus				
話すこと 【発表】	・[U1-SP-1] お気に入りの人物について、その人の特徴や好きな理由などを整理して、話すことができる。	Lesson 3	・[U2-SP-1] 現在の友達の様子などについて、即興で説明することができる。	Lesson 5	・[U3-SP-1] 環境問題に関して聞いたり読んだりしたことについて、事実や自分の考えなどを話すことができる。	Lesson 9				
	・[U1-SP-2] 夏休みや小学校のときの思い出などについて、事実やそのときの気持ちを整理して、話すことができる。	Lesson 4	・[U2-SP-2] 家庭や学校などのルールについて、具体的に話すことができる。	Lesson 7	・[U3-SP-2] アンケート調査をしてわかったことを、十分に準備をすれば、聞き手にわかりやすく話すことができる。	Project 2				
	・[U1-SP-3] 簡単な自己紹介や友達の紹介を即興で行うことができる。	Lesson 1 Lesson 3	・[U2-SP-3] 独自の標識などを考えて、相手にわかるように説明することができる。	Project 1	・[U3-SP-3] 身近な話題に関して、事実や感想などを相手にわかるように即興で話すことができる。	Activities Plus				
書くこと	・[U1-W-1] 好きなことなどの簡単な自己紹介文を書くことができる。	Lesson 1	・[U2-W-1] 対話を聞いて、いつ、だれが、何をなどの情報を空所に書いてまとめることができる。	Lesson 6	・[U3-W-1] 自分の予定などを電子メールなどに書いて、相手に知らせることができる。	Lesson 8				
	・[U1-W-2] 身近な人や自分が好きな人について、簡単に紹介する文を書くことができる。	Lesson 3	・[U2-W-2] 他校のルールなどをメモを取りながら聞き、大事なところを書くことができる。	Lesson 7	・[U3-W-2] 環境問題に関して聞いたり読んだりしたことについて、事実や自分の考えなどを書いてまとめることができる。	Lesson 9				
	・[U1-W-3] 自分が訪れたところについて、事実や感想などを日記やブログの記事として書くことができる。	Lesson 4	・[U2-W-3] 他校と自校のルールを比較しながら短い説明文を書くことができる。	Lesson 7	・[U3-W-3] チャットで得た話し相手の情報を正しく書くことができる。	Activities Plus				